

図書館からのお知らせ

●文化祭のイベント

10月31日(土)は木のしおり作り。
11月1日(日)はミニノート作り。
おでかけください。

毎年好評「リサイクルブック」、今年もやります。図書館の除籍本、雑誌、皆さんから寄せられた本を提供します。ただいまリサイクル用の本を募集中。ご家庭に不用な本がありましたら、図書館までご連絡ください。

●図書館休館のお知らせ

10月11日(日)は村民運動会のため休館です。

●秋の読書週間(10/27~11/9)

今年も山雅の選手のしおりをプレゼントします。期間限定なのでお見逃しなく。

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

BOOK No.21

編集＝山形村図書館

笑顔ひろがる製本講座 〜和綴じ本に挑戦〜

昨年大好評だった製本講座ですが、「来年は和綴じに挑戦だ」という声が今回実現しました。

9月5日(土)のふるさと大ホール、21名の参加者で始まりました。講師は図書館ではおなじみ小坂の鈴木信さんです。材料をすべて用意してくださり、2時間で2作品作りましょうというサービス精神満



鈴木さんのお手本を見つめる参加者。真剣なまなざしです。



「次はどこに糸を通すの？」
「ここを通して、きゅっと締める」

点！の講座です。

和綴じ本は、好みの表紙用の布を選び、表紙になる厚紙を挟んでのり付けします。これを表紙と裏表紙の2枚を作り、中味になる冊子を組み込んでおきます。

千枚通しであけた4つの穴に、好みの色の麻糸を通して綴じていきます。人生の節目になぞらえて手慣れた手つきで糸を通していく鈴木さん。「ここは肝心なところ、きゅっと締める」「ここからは人生の折り返し」など軽妙な口調と手さばきに、一同「ほお」とため息。何度もお手本を見せてもらい、さらにコツをつかんだ人に教わりながらようやく完成しました。布や麻糸の色の組み合わせで、その人らしい1冊が出来上がりました。「これに遺言を書くつもりなの」「今度の敬老の日に親にプレゼントしようかな」顔を合わせれば笑顔がこぼれる、本当にたのしい時間でした。

『絵本であそぼ』のおしらせ
秋編「木の実のリース作り」

日時 10月24日(土)
10時〜12時

場所 トレーニングセンター食堂

費用 500円
定員 20組

いろいろな秋の木の実で、あなただけのリースを作りませんか？

私のこの一冊

図書館利用者 安田美和
『イワンの馬鹿』

レフ・トルストイ著

「ただひとつ、イワンの国には習慣があつて、手にたこのある者は食卓についていいが、たこのない者は、人の食べ残しを食べねばならないのです。」幼い頃読んだ『イワンの馬鹿』のこの一節は子ども心に大きな衝撃で、「ちゃんと働かないとご飯を食べちゃいけないんだ」という刷り込みとなった(自分が働かなくなったかどうかはさておき)。楽しい民話であると同時に、大人もぜひ読みたい物語。イワンの二人の兄、軍人のセミヨンと布袋腹のタラス、そして兄弟を唆す悪魔こそが幅をきかす世の中の国は夢物語かも知れないが。



おすすめ新着本紹介

『高校生のための東大授業ライブ』 東京大学教養学部編

東大の「高校生のための金曜特別講座」の講義内容をまとめた1冊。「学問」の世界は広くて、深い。

『百年のしごと』 塩沢積

百年続く会社に学ぶ、未来を生き抜くヒント。あの商品にアツと驚くストーリー



『目でみることば』 おかべたかし
ことばの由来や語源を写真で紹介していくシリーズ。

『ことらちゃんの冒険』 深沢紅子
いつか虎になれると思っている子猫の「ことらちゃん」が巻き起こす小さな大冒険！



石井桃子の幻のねこ絵本の復刊。

『楽しく作ろう 手作り万華鏡』 身近な材料で、自分だけの万華鏡が作れます。

大活字本

『碇星』 吉村昭

『花の歳月』 宮城谷昌光

CD 『キクキクラクゴ』 林家木久蔵

朗読『放浪記』 林美美子